

「りのいずむ」とは…

リノ・ハピア（リノベーションを通じてハッピーに！という思いのこもった社名）と
イズム（流儀）から作った造語。リノ・ハピアらしさを詰め込んだ社外報です。

コンクリート受入検査

今回は、現在施工中の現場で行ったコンクリート打設前の受入検査についてご紹介します。

受入検査は、現場へ搬入された生コンクリートが設計どおりの品質を満たしているかを確認する重要な工程です。検査に合格したことを確認してから、コンクリートの打設を行います。

工程① 納品書の確認

生コンクリートの納品書と配合計画書を照合し、コンクリートの種類や強度、運搬時間などが設計どおりであることを確認します。

工程② フレッシュコンクリートの品質確認

固まる前のコンクリートを使用し、品質を確認します。

スランプ試験：コンクリートの流動性が適切かを確認します。

空気量測定：コンクリート内の空気量が規定値内にあるかを確認します。

塩化物物量測定：鉄筋の腐食につながる塩化物量が基準値以内かを確認します。

コンクリート温度測定：適切な温度で施工できる状態かを確認します。

目視確認：材料の分離や異常がないかを確認します。

工程③ 供試体の作製

将来的に設計どおりの強度が確保されるかを確認するため供試体を作製し、後日圧縮強度試験を実施します。

これらすべての検査に合格したことを確認し、安全で高品質な建物づくりを進めています。（神奈川支店）

スランプ試験測定器



温度測定器

塩化物含有量測定器



コンクリート躯体ひび割れ補修

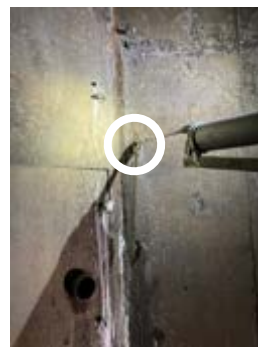
本社工事部では、様々な地下水槽の躯体補修工事を施工しています。今回は、その中でも漏水しているひび割れの補修工法についてご紹介します。

補修工事で使用しているのは、水と反応して発泡するウレタン系の止水材です。漏水しているひび割れの周辺に穴を開け、専用の器具を取り付けた後、止水材を注入してひび割れ内部を充填していきます。

この工法は、地下構造物などの漏水補修に多く用いられており、ひび割れの奥まで止水材を行き渡らせることで、効率的に漏水を止めることができます。また、水と反応して発泡するため、細かな隙間にも入り込み、高い止水効果が期待できます。

さらに、専用器具には逆流を防ぐ機能が備わっており、止水材を確実に注入できるため、地下水槽や地下

構造物の補修工事に適した工法となっています。



止水材を
注入していきます



内部の水と反応して
発泡していきます

今後も適切な補修工法を選定しながら、建物の安全性と耐久性の維持に努めてまいります。（本社工事部）

屋上の塩ビシート防水工事

世田谷区の方譲マンションにて、屋上防水工事を施工しました。

防水改修では既存と同じ工法を採用することが多いですが、今回は既存のアスファルト防水ではなく、塩ビシート防水（機械的固定工法）を採用しました。

採用理由① 既存防水層の劣化

屋上全体にアスファルト防水の膨れやひび割れが多く見られ、漏水は発生していなかったものの、防水層の状態は良好とは言えませんでした。

そのため、既存防水層の影響を受けにくく、全面接着ではなくディスク板で固定する塩ビシート防水を採用しました。

採用理由② 建物への負担を軽減するため

このマンションでは、新築時のアスファルト防水の上に、約15年前に実施したアスファルト防水が施工されていました。既存防水層を撤去せず重ねて施工する「かぶせ工法」は、

一般的に1～2回程度が目安とされています。今回は2回目の改修となるため、アスファルト防水より軽量で、建物への負担が少ない塩ビシート防水を選択しました。



約1か月の工事を経て、防水性能だけでなく美観も向上した仕上がりとなりました。建物を長く良好な状態で維持するためには、既存防水層の状態をしっかり調査し、状況に応じた工法を選定することが大切です。
(営業部)

仮設トイレの見た目

大規模修繕工事では、マンション敷地内に仮設トイレを設置することがあります。しかし、従来の仮設トイレは外観の印象から、住民の皆様よりご意見をいただくこともありました。

そこで、今回着工した現場では、一見して仮設トイレとは分からない外観となるよう工夫しました。従来品と比べると印象が大きく変わり、仮設倉庫のような落ち着いたデザインとなっています。

工事期間中は、住民の皆様にはさまざまなご不便をおかけします。そのため、このような小さな配慮も大切にしながら、少しでも快適にお過ごしいただける環境づくりに努めてまいります。

(神奈川支店)

仮設トイレだと
見た目からは
分かりません！



建物を元気に、人を笑顔にする

リノ・ハピア株式会社

お問い合わせ先

リノ・ハピア 検索

本社
〒145-0062 東京都大田区北千束 3-1-3(渡辺ビル)
TEL: 03-3748-4021 FAX: 03-3748-4022

☎: 0120-270451
URL : <https://reno-happia.co.jp/>
MAIL: rhcoinfo@reno-happia.co.jp

城東支店 TEL: 03-3625-7861
〒130-0012 東京都墨田区太平 1-2-11 朝日ビル 2F
多摩支店 TEL: 0423-60-1333
〒183-0027 東京都府中市本町 2-7-26
神奈川支店 TEL: 045-620-3831
〒224-0025 神奈川県横浜市都筑区早渕 3-4-20
埼玉支店 TEL: 048-242-5404
〒335-0004 埼玉県蕨市中央 3-7-1 ジェイホームビル 4F
千葉支店 TEL: 043-275-4373
〒262-0023 千葉市花見川区検見川町 5-273(清建ビル 3F)
城北支店 TEL: 03-3852-3818
〒120-0013 東京都足立区弘道 1-31-10

工事事業

- ◆仮設工事
- ◆下地補修工事
- ◆外壁剥離・剥落防止工事
- ◆塗装工事
- ◆防水工事
- ◆耐震補強工事
- ◆ドア・サッシ交換工事
- ◆外断熱工事

編集後記

7月を迎え、夏の訪れを感じる季節となりました。現場では暑さ対策や熱中症対策を徹底しながら、安全第一で工事を進めています。

7/30(木)に東京国際フォーラムでセミナーを開催いたします！大規模修繕や給排水設備でお困りの方、無料相談も行っておりますのでぜひお越しください。

<読者アンケート>

ご回答いただいた方
全員にもれなく500円分の
クオカードをプレゼント！
※初回のみ

